

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年10月25日(2007.10.25)

【公開番号】特開2005-166072(P2005-166072A)

【公開日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【年通号数】公開・登録公報2005-024

【出願番号】特願2005-31062(P2005-31062)

【国際特許分類】

**G 07 C 5/00 (2006.01)**

**B 60 R 21/00 (2006.01)**

**B 62 D 41/00 (2006.01)**

【F I】

G 07 C 5/00 Z

B 60 R 21/00 6 3 0 F

B 62 D 41/00

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月7日(2007.9.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

車両の動作状態を記録する運転記録装置において、

車両の動作状態を検出する動作状態検出手段と、

前記動作状態検出手段により検出された車両動作状態データを記録媒体に記録する記録手段とを備え、

前記記録手段は、前記車両動作状態データを一定時間間隔の記録ステップ時間毎に記録媒体に記録し、該記録ステップ時間が変更されると、変更された記録ステップ時間毎に車両動作状態データを記録媒体に記録することを特徴とする運転記録装置。

【請求項2】

車両の動作状態を記録する運転記録装置において、

車両の動作状態を検出する動作状態検出手段と、

前記動作状態検出手段により検出された車両動作状態データを記録媒体に記録する際、すでに記録された車両動作状態データに上書きして記録する記録手段と、

車両の衝突を検知すると、前記記録手段による前記記録媒体への車両動作状態データの記録を停止する記録停止手段とを備え、

前記記録手段は、前記車両動作状態データを一定時間間隔の記録ステップ時間毎に記録媒体に記録し、該記録ステップ時間が変更されると、変更された記録ステップ時間毎に車両動作状態データを記録媒体に記録することを特徴とする運転記録装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

本発明はこの様な問題を解決するために、車両の動作状態を記録する運転記録装置にお

いて、車両の動作状態を検出する動作状態検出手段と、前記動作状態検出手段により検出された車両動作状態データを記録媒体に記録する記録手段とを備え、前記記録手段は、前記車両動作状態データを一定時間間隔の記録ステップ時間毎に記録媒体に記録し、該記録ステップ時間が変更されると、変更された記録ステップ時間毎に車両動作状態データを記録媒体に記録することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

又、車両の動作状態を記録する運転記録装置において、車両の動作状態を検出する動作状態検出手段と、前記動作状態検出手段により検出された車両動作状態データを記録媒体に記録する際、すでに記録された車両動作状態データに上書きして記録する記録手段と、車両の衝突を検知すると、前記記録手段による前記記録媒体への車両動作状態データの記録を停止する記録停止手段とを備え、前記記録手段は、前記車両動作状態データを一定時間間隔の記録ステップ時間毎に記録媒体に記録し、該記録ステップ時間が変更されると、変更された記録ステップ時間毎に車両動作状態データを記録媒体に記録することを特徴とする。